

記載例

婚姻届

令和3年1月1日届出

長殿

届出する年月日を記入(この日が婚姻日となります)

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

この届は、あらかじめ用意して、結婚式をあげる日または同居を始める日に出すようにしてください。その日が日曜日や祝日でも届けることができます。(この場合、宿直等で取扱うので、前日までに戸籍担当係で下調べをしておいて下さい。)

届書は、1通でさしつかえありません。

証人は、この婚姻について知っている人で成年者であればどなたでも構いません。証人本人が自署してください(押印は任意)。

現在、住民登録している住所(婚姻届だけでは住所の変更はできません)

婚姻後にどちらの氏を称するか選択し、☑をつけてください。

(夫の氏の場合)
☑ 夫の氏
☐ 妻の氏
(妻の氏の場合)
☐ 夫の氏
☑ 妻の氏

新本籍は日本の土地に地番があれば良い。建物の地番は不可。

夫・妻になる人のそれぞれの世帯で、一番収入が多い方の職業にチェック

婚姻前の氏で本人が自署してください(押印は任意)。

夫になる人		妻になる人	
(よみかた) 氏名	さんだ たらう	こうべ はなこ	
生年月日	昭和55年5月5日	昭和57年7月7日	
住所	兵庫県三田市三輪2丁目	兵庫県神戸市中央区下山手通	
本籍	兵庫県三田市三輪2丁目	東京都新宿区西新宿2丁目	
父母の氏名	父 三田 次郎	父 神戸 花三郎	
婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	☐ 夫の氏	☐ 妻の氏	兵庫県神戸市中央区加納町六丁目5番地1
同居を始めたとき	平成24年12月		
初婚・再婚の別	☑ 初婚	☐ 再婚	
同居を始める	前(夫)の世帯で、一番収入が多い方の職業にチェック		
夫妻の職業	夫の職業 <国勢調査の年のみ記入>	妻の職業 <国勢調査の年のみ記入>	
届出人	夫 三田 太郎	妻 神戸 花子	

証人	
署名印	三田 次郎 印
生年月日	昭和29年2月9日
住所	兵庫県三田市三輪2丁目
本籍	兵庫県三田市三輪2丁目

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

父母がいま婚姻しているときは、母の氏は書かないで、名だけを書いてください。養父母については「その他」欄に記入してください。(この欄は実父母を記入してください)

二には、あてはまるものにレのようにしるしをつけてください。

外国人と婚姻する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくられますので、希望する本籍を書いてください。

すでに筆頭者(戸籍の先頭に記載されている人)となっている人の氏を婚姻後の氏にする場合、新本籍を記入する必要はありません。

再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。

内縁のものはふくまれません。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

連絡先 三田 太郎
電話(079) 563-1111 番
(自宅)勤務先・呼出 方

◎署名は必ず本人が自署してください。

※お昼間に連絡のつく電話番号をご記入ください。